小学校授業でのICT活用事例ならびに情報教育実践例

府中市立本宿小学校
吉田健二



小学校段階における情報教育および教科指導でのICT活用

小学校学習指導要領

（総則）第４　指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項

2(9)各教科等の指導に当たっては、児童がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、コンピュータで文字を入力するなどの基本的な操作や情報モラルを身に付け、適切に活用できるようにするための学習活動を充実するとともに、これらの情報手段に加え視聴覚教材や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図ること。

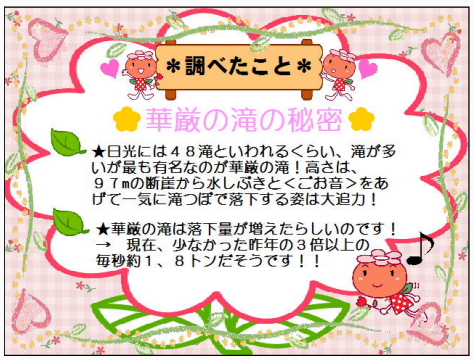
小学校各教科における情報教育およびICT活用例

国 語 ・「ゆるやかにつながるインターネット」（５年） ・作文	**社 会** ・「くらしを支える情報」（５年） ・調べ学習、レポート	**算 数** ・図形、グラフの理解 ・計算問題 ・ノート指導
理 科 ・実験の振り返り ・写真、CG画像	**音楽・図工・家庭** ・作品鑑賞 ・手元を拡大投影	**道徳** ・「公徳心、規則の尊重」（５・６年） ・番組放送視聴
外国語活動 ・音声教材（CD）	**総合的な学習の時間** ・調べ学習 ・情報整理 ・情報発信（発表）	**学校行事** ・「セーフティ教室（メール、掲示板トラブル防止）」（５・６年）

プレゼンテーションソフトでの作品例 6年男児



プレゼンテーションソフトでの作品例 6年女児



府中市立本宿小学校

6年間の情報指導計画（抜粋）

1年	・コンピュータの起動と終了 ・マウス操作 ・お絵かきソフトを使った簡単な描画（ぬりえ）
2年	・簡単な描画、オブジェクトの挿入（オリジナルカレンダー作り） ・簡単な文字入力（文字パレットの利用） ・作品の保存と呼び出し
3年	・簡単な文字入力（文字パレット→ローマ字入力） ・インターネットを利用する（「府中おもしろマップ」） ・プレゼンテーションソフトで調べたことをまとめる
4年	・文字入力（ローマ字）をして、正しく漢字に変換する ・インターネットを利用し学習課題について調べる ・プレゼンテーションソフトで調べたことをまとめる（写真の挿入）
5年	・ワープロソフトを使って作文やレポートを書く ・インターネットを利用し学習課題について調べる ・プレゼンテーションソフトでレポートを作り発表する ・情報モラルを身につける
6年	

教科指導でのICT活用

研究主題

「児童の学習意欲を高め、思考や理解を深める指導法の工夫」

主題設定の理由

「ICTの使用を前提とした授業計画をたてる」のではなく、

「わかりやすい授業のためにICTの使用を工夫する」

児童の学習意欲を高め、思考や理解を深めることができる

教育効果を上げるためのICT活用事例

学習意欲を高めるICT活用

➢**わかりやすく、驚きや感動を与えられる映像や資料を提示**

- 学習内容がわかる具体的な映像
- 児童・生徒が身近に感じる教材
- PCの特性を生かした驚きのある教材

学習意欲を高めるICT活用

4年　社会科
単元名「安全なくらし」
小単元「交通事故をふせぐ」





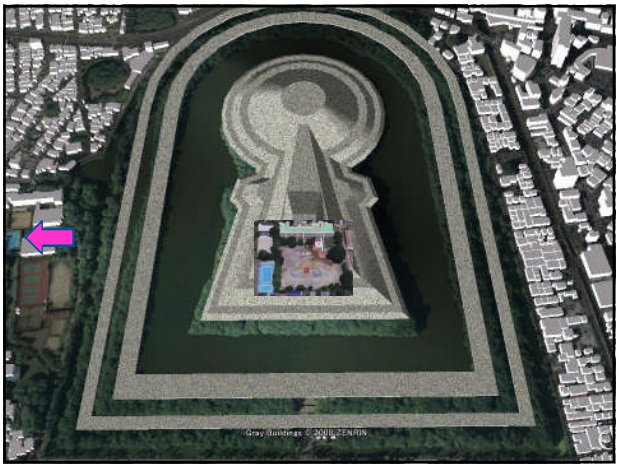
思考や理解を深めるICT活用

- 実験や観察の様子を視点やスピードを変化させて繰り返し見せる
- 時間的・空間的制約などにより実際に見ることができないものを仮想的に見せる

新たな事実に気づかせたり
考えさせたりする

思考や理解を深めるICT活用

6年　社会科
単元名「国づくりへの歩み」



ねらいとする教育効果

学力向上

- ★ 興味・関心を高めるICT活用
- 課題把握に役立つICT活用
- ★ 思考や理解を深めるICT活用
- 知識の定着を図るICT活用

ICTを活用した授業について児童の感想

児童の感想

○わかりやすい

- 言葉での説明の意味がよくわかる
- 繰り返し見て確かめられる

○楽しい

- 教科書にない映像が見られる
- 理科の実験映像がわかりやすい
- 自分や友達のノートが映し出される

児童の感想

△面白くない・あきる

- 映像は面白くても、授業はつまらない時がある
- 映像や写真が面白くない時がある
- テレビをよく使い、慣れてしまったので特に感想はない

課題認識

《課題》

△「ICT活用場面と活用のねらい」のさらなる明確化

ICTという手段が目的化しないよう、ICTを活用する場面とねらいをさらに吟味

△研究成果、スキルの横展開

校内、校外へのICT推進